

質 問 書

2020年11月26日

「全世界医療 ICT による新型コロナウイルス対策支援に係る情報収集・確認調査(QCBS)」

(公示日:2020年11月4日/公示番号:20a00602)について、質問は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
11月13日質問			
1	P14 4. 調査実施の留意事項 (2)対象地域について	対象とされた国の選択理由が、「日系病院などが所在する」以外にございましたら、ご教示願います。	左記に加え、JICA 各事務所と協議する中で、ニーズが顕在化している且つ事務所の支援が得られやすい国を選定しております。
2	P14 4. 調査実施の留意事項 (2)対象地域について	「①ブラジル、②ケニア、の2か国は決定しており、」とありますが、選定の基準があればご教示願います。	上記と同様、JICA 各事務所と協議する中で、ニーズが顕在化している且つ事務所の支援が得られやすいことが選定の基準です。
3	P16 (7)関係機関との調整	企画競争説明書内に脚注5の内容が見当たりません。詳細をご教示願います。	誤記ですのでご放念下さい。
4	P17 (4)開発途上国における医療 ICT ニーズ調査と対象国選定	オンライン調査の実施に関して、一定のセキュリティ対策やログ監査が必要になると想定します。もし、オンライン調査に係る貴機構のガイドライン(使用ツール、セキュリティ対策等)がありましたら、共有いただけますでしょうか。もしくは、貴機構指定のツールがありましたらご教示願います。	プロポーザルには業務遂行上適していると想定されるツールをご提案下さい。契約締結後、JICA 内部規定等と照らし合わせ検討の末、使用するツールを決定する想定です。
5	P19-20 2)パイロット活動の詳細設計	パイロット活動のアイデア(案)として挙げられている「・現地医療機関への医療 ICT 導入(現地政府の補助金の活用等)」の「現地政府の補	本記述はパイロット活動の費用について相手国政府が有する制度の可能性について記載したものであり、特定の補助金を想定するものではあ

		助金の活用」について、貴機構が想定されている補助金(種類等)をご教示願います。	りません。調査の中で可能性を検討します。
6	P20 脚注7	パイロット活動の予算規模が約 500 万円以下の場合で現地医療機関の負担分が 0 円でも、貴機構から支出可能な額の目安は変わらないという理解で正しいでしょうか。	ご理解の通りです。
11 月 18 日の質問			
7	P14 4.(2)対象地域について	貴機構人間開発部新型コロナウイルス感染症対策協力推進室が支援する 50 か国のリストを頂戴できますでしょうか。また当該 50 か国における支援実施状況が整理されているリストがございましたら、ご提供いただくことは可能でしょうか。	「世界保健医療イニシアティブ(仮)」の対象国については現時点で未公表であるため、国リスト及び支援実施状況の共有は控えさせていただきます。
8	P17 (4)開発途上国における医療 ICT ニーズ調査と対象国選定	医療 ICT ニーズを確認するためのアンケート調査は対象 50 か国の貴機構と関わりのある医療機関に対して行うと理解しておりますが、各国の調査対象の医療機関リストをご提供いただくことは可能でしょうか。もしリストの提供が困難とした場合、想定される医療機関数の目安をご教示いただけますでしょうか。	現時点で調査対象国における医療機関リストの共有は控えさせていただきます。アンケート調査を行う医療機関数の目安は、各国 1~3 機関程度を想定しています。
9	P20 (11)パイロット活動の実施	パイロット活動について、3 回程度の現地出張を想定するとされていますが、1 回の現地出張にて対象 3 か国を続けて訪問するという理解で宜しいでしょうか。	1 回の出張につき1か国を訪問する前提です。但し、ブラジル・ケニア以外のもう1か国が、両国のいずれかに近い場合は続けて現地出張することもあり得ます。

		<p>また、各国において 2 件のパイロット活動を実施するとされておりますが、パイロット活動は 1 渡航毎に 1 件(各技術毎に各国順番に一つずつ実施する)とする想定でしょうか。もしくは、2 件のパイロット活動を各国で同時に実施する(計 6 件を同時に実施する)想定でしょうか。貴機構の想定渡航スケジュールをご提示いただけますでしょうか。</p>	<p>各渡航において、各国 2 件のパイロット活動の実施及び関係者との協議を含むフォローを行う想定です。想定渡航スケジュールの詳細は、COVID-19 の状況にもよるため、受注者と契約交渉で協議します。</p>
10	<p>P21 6. 報告書等 (1)調査報告書</p>	<p>各報告書の先方政府への説明が求められておりますが、対象となる相手国はパイロット事業を行う3カ国のみという理解でよろしいでしょうか。もしくは、アンケート調査を行う50カ国以上の国全ととなりますでしょうか。また、国によっては指定言語以外の成果品も必要となると考えられますが、それらの翻訳費用等はどのように見積もればよろしいでしょうか。特に、ブラジルに対し、ポルトガル語の成果品は想定せずともよろしいでしょうか。</p>	<p>先方政府への説明の対象となる国は、パイロット3カ国のみです。</p> <p>報告書に関し、ブラジルとポルトガル語の指摘を頂きありがとうございます。「西文」となっている各種報告書を「ポルトガル語」に訂正します。そのうえで、パイロット対象国の3カ国目にスペイン語圏が含まれる場合は、改めてスペイン語を追加します。</p>
11	<p>P27 2.(3)現地再委託</p>	<p>現地再委託について、パイロットのための調査や詳細設計業務については見積りに含めることとされておりますが、ブラジル、ケニア以外の3カ国目についての再委託費用は、国が決まっていないため見積根拠資料を取得することが困難ですが、見積り上どのように扱えば宜しいでしょうか。</p>	<p>ご指摘の箇所における「パイロットのための調査や詳細設計業務については見積りに含めること」は、特記仕様書案のうち、「5. 調査の内容(10)パイロット活動の詳細検討、及び実施」の業務内容を指すものであり、再委託費用に含まれるものではありません。</p>

12	P27 2.(3)現地再委託	パイロット活動の実施を委託する再委託先の選定につきましては、特定の技術の導入を図ることから随意契約で選定するという理解で差し支えありませんでしょうか。ないしは、複数に対する競争を伴う選定を実施する必要がありますでしょうか。	再委託先の選定に関しては、「コンサルタント等契約における現地再委託契約ガイドライン(2017年)」に基づき、発注者と協議の上行います。パイロット活動に採用される特定の技術その他の要素を考慮し、必要に応じて随意契約での選定方法(見積合わせを含む)を妨げるものではありません。
13	P29 5. 見積書作成にかかる留意事項	ブラジル、ケニア以外の3カ国目について、現地調査における通訳、車輛、現地借上事務所、一般傭人等に係る費用は、国が決まっていないため見積根拠資料を取得することが困難ですが、見積り上どのように扱えば宜しいでしょうか。	P20に記載のとおり、パイロット活動の経費に係る見積りは計上しないで技術提案のみとしてください。ご提示されているようなパイロット活動実施上の必要経費は契約締結後、パイロット活動計画詳細が決まってから契約変更で追加する予定です。
14	P30 (5)	旅費(航空賃、その他)として、46,080千円を定額として計上することとされていますが、上段では、「旅費(航空賃)に関連して」との記述となっており、「その他」が含まれていないと読めます。この定額計上には「その他」に該当する日当、宿泊費が含まれるという理解で宜しいでしょうか。	ご理解の通り、本旅費の定額計上には、航空賃だけではなく、その他旅費に該当する日当・宿泊費を含みます。
11月19日の質問			
15	p.14 4(1)本調査が対象とする医療ICT関連技術・サービスの範囲	今回調査の対象となるヘルステックについて「JICA事業における医療行為は制限されているため、医療行為そのものとみなされるサービ	原則として実施対象国において医療行為を行うことが許される有資格者以外が行為を行う場合には対象外とします。例えば、オンライン診療

		<p>スやその適否の検証が必要となるサービス等は対象外」とありますが、対象内外を判定するための基準はお示しいただけるでしょうか。例えばオンライン診療も医師による医療行為である診察を伴いますが、対象となるという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>で、実施国関係者以外の人(例:現地での医療行為の資格又は許可を持たない日本人)が診察を行う場合が対象外となります。</p>
16	<p>P6 7. プロポーザル等の提出 ②見積書</p>	<p>「電子入札システムへの見積額入力期間は2021年1月7日(木)9時00分~2021年1月12日(火)17時00分とします」ということは、2020年12月4日12時までに提出するものは、プロポーザル(PDF)のみ、という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりです。 ただし、電子入札システムの利用による見積額の提供ができない場合については質問No.17への回答を参照ください。</p>
17	<p>P6~7 (3)電子入札システム導入にかかる留意事項</p>	<p>「電子入札システムを利用せず、従来の方法等による提出を認める場合があります。(移行期の暫定的な対応)」とのことですが、この場合の見積書の時期は、「電子入札システムへの見積額入力期間」と同時期である、という理解でしょうか。</p> <p>もし、プロポーザル提出と同時に見積書を提出する場合、電子入札システムとの比較で公平性に欠く恐れはないでしょうか。</p> <p>本案件における電子入札システムに関して、ご教示いただけますと大変幸甚です。</p>	<p>電子入札システムの利用による見積額の提供ができない場合は、従来の方法、つまりプロポーザル提出時に見積書も提出いただく方法で提出いただきます。このため、本案件においては電子入札システムへの見積額入力期間と従来の方法での見積書提出の時期は異なります。</p> <p>電子入札システムへの見積額入力期間は、下記のお知らせの通り12月2日公示以降変更予定です。</p> <p>11月24日付ウェブサイト「調達情報」お知らせ 電子入札システムを利用する公示案件における見積額送信フローの変更について</p>

18	<p>P26</p> <p>1. プロポーザルに記載されるべき事項</p> <p>(1)コンサルタント等の法人としての経験、能力</p>	<p>貴機構の民間連携事業に採択された企業の外部コンサルタントを担っています。</p> <p><スキーム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及・実証・ビジネス化事業(中小企業支援型) ・中小企業・SDGs ビジネス支援事業 案件化調査(中小企業支援型) <p>COVID-19 の影響で契約が進んでいない状況である一方、提案書等の作成を行っています。類似業務としてプロポーザルに記載しても問題ないでしょうか。</p>	<p>類似業務としてご記載ください。</p>
11月24日の質問			
19	<p>p 17</p> <p>(4) 開発途上国における医療ICTニーズ調査と対象国選定</p> <p>「調査においては(2)で作成したヘルステックマップや(3)で特定した日本優位分野などを活用し、現地医療機関の課題エリアが前段の調査した技術サービス動向とリンクするよう分かりやすい設計とする。」</p>	<p>現地医療機関の課題エリアというのは、「医療機関のコロナ対策における課題」という理解でよかったですでしょうか。</p> <p>その場合、「リンクするよう」というのは、それら課題に対応する技術サービスが何かがわかるように設計するという意味でしょうか？</p> <p>同文章の解釈についてご説明いただけますと幸いです。</p>	<p>ご理解の通りです。</p>
20	<p>p 17 (4) 開発途上国における医療ICTニーズ調査と対象国選定</p>	<p>パイロット地域の選定方法ですが、対象 18 か国のアンケート調査結果に加えて、「COVID-19 感染状況と支援の有効性、JICA の既往案件と</p>	<p>パイロット地域の選定において発注者が重視する項目が「COVID-19 感染状況と支援の有効性、JICA の既往案件との親和性や相乗効果、</p>

<p>アンケート調査結果をもとに JICA 関係部署(人間開発部・地域部・在外事務所)と協議の上、ブラジル・ケニア以外のパイロット活動実施国を 1 か国選定する</p> <p>p14 (2)対象地域について もう 1 か国は、東南アジア地域 6 か国(インドネシア、カンボジア、ベトナム、ミャンマー、ラオス、東ティモール)・南アジア地域 7 か国(アフガニスタン、インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン)・南米地域 5 か国(ペルー、パラグアイ、ボリビア、アルゼンチン、チリ)の 18 か国から 1 か国を選定することを想定している。選定にあたっては、COVID-19 感染状況と支援の有効性、JICA の既往案件との親和性や相乗効果、日本及び現地の外部リソース活用の可能性、調査後の案件化や持続性等を考慮し、机上調査のみの対象国及び現地訪問調査とパイロット実施の対象国の</p>	<p>の親和性や相乗効果、日本及び現地の外部リソース活用の可能性、調査後の案件化や持続性等」を考慮して検討するという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>日本及び現地の外部リソース活用の可能性、調査後の案件化や持続性等」となります。そのため、選定プロセスでこれらが明らかになるよう、アンケート調査票を予め設計しておく必要があります。その上で、対象 18 か国のアンケート調査結果を分析した上で選定を行います。</p>
--	---	--

	<p>選定方法についてプロポーザル₃にて提案すること。また調査開始後の、COVID-19 感染状況や渡航可否を考慮し、変更の可能性も存在する。</p>		
21	<p>p27</p> <p>【業務従事者：担当分野 医療 ICT(1)】</p> <p>c) 語学能力：語学評価せず</p>	<p>評価対象である ICT1について、語学評価せずとありますが、外国人籍を置く場合、日本語能力も評価対象とはならないという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご理解の通りです。</p>
22	<p>P16</p> <p>(2) COVID 19 対策に資する医療 ICT に係る技術・サービスの市場動向調査</p> <p>COVID-19 関連ヘルステックマップを作成</p>	<p>ヘルステックマップというのは、ヘルス関連のテクノロジーを類型化したものと理解していますが、いわゆるカオスマップ (Industry Landscape Map) のようなものを想定しているのでしょうか？ マップのイメージがあればご教示ください。</p>	<p>ご理解の通りです。医療 ICT / ヘルステック分野において、技術・サービス分野等の観点から、特に COVID-19 対策に資するものに限定し、グローバルのヘルステック市場 (膨大になりすぎる場合はグローバル・対象国ローカル・日本の各市場) を整理し、各分野における民間企業・投資家・財団等を分かりやすく図示したものを企図しています。整理の観点は一様ではなく、一目でわかるよう提案者の工夫が求められます。</p>

以上